

浜松・東三河ライフ フォトニクスイノベーション

先端光・電子技術による輸送機器用次世代技術、新農業、健康・医療及び光エネルギー分野の基幹産業化を推進

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

- 産…浜松商工会議所、豊橋商工会議所、サイエンス・クリエイト、**浜松地域イノベーション推進機構**
- 学…静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、**豊橋技術科学大学**
- 官…静岡県、浜松市、愛知県、豊橋市
- 金…静岡銀行、浜松信用金庫、遠州信用金庫、豊橋信用金庫

地域イノベーション戦略

浜松・東三河地域の革新的気質、事業化の経験と実績、イノベーションの源泉である基盤技術と研究成果を発展させ、新産業の創出を進め、産学官金が結び付く水平連携型の産業構造を構築する。最先端の光・電子技術を基盤として、より良いQOLを志向する安全・安心・快適で成長可能な社会を実現するための「ライフフォトニクスイノベーション」を持続的に展開し、輸送機器用次世代技術、新農業、健康・医療及び光エネルギーの4分野の基幹産業化を推進します。



プロジェクトディレクター
田中 研也

略歴：昭和59年日立製作所入社。平成24年から公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構地域連携コーディネーターを経て、現職

当地域では、革新的な技術・製品開発に携わりたい人やサービスを受けたい人が世界中から集積する社会の実現を目指しています。国内外の他地域との連携や海外展開を視野に入れながら、本プログラムのメニューを効果的に活用した「浜松・東三河型イノベーションエコシステム」を確立することにより、地域企業による事業化を加速させて、先端光・電子技術のより一層の活用を図り、光エネルギーや健康・医療など新産業4分野の集積を促進していきます。

事業の内容

【全体計画及び成果】

浜松・東三河地域における光・電子技術を基盤とした輸送機器用次世代技術産業、新農業、健康・医療産業及び光エネルギー産業の基幹産業化に向けて、次の取組を実施しています。特に、地域連携コーディネーターは、専門性を活かして、大学等が持つシーズと企業ニーズを把握するとともに、事業構想を立案した上で大学、企業等により構成される事業化ユニット7件を構築し、事業化に向けて戦略的に取り組んでいます。

- ①招へいた研究者によるテラヘルツ波を含むあらゆる波長域の医療・創薬への応用研究の実施
- ②光産業創成プロデューサー及び最先端植物工場マネージャーの育成プログラムの開発、実施
- ③地域連携コーディネーターによる事業化ユニットの構築
- ④大学の16chX線CT装置等の地域企業への開放

【実施する支援メニュー】

1. 地域イノベーションの戦略の中核を担う研究者の集積
(実施機関：静岡大学、浜松医科大学)
あらゆる波長の光・電磁波の技術を活用し、医療機器や創薬への応用技術を開発しています。
2. 地域イノベーション戦略実現のための人材育成プログラムの開発及び実施
(実施機関：光産業創成大学院大学、豊橋技術科学大学)
人材育成プログラムの開発、実施をしています。
3. 大学等の知のネットワークの構築
(実施機関：浜松地域イノベーション推進機構)
大学、企業等による事業化を支援しています。
4. 地域の大学等研究機関での研究設備・機器等の共有化
(実施機関：浜松医科大学)
最新医療装置の産学官共同利用を促進し、産学・学学連携研究を加速する事業を行っています。

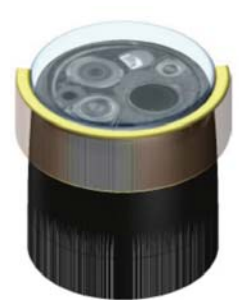
(事業化取組例)

2次元色彩計



自動車の塗装色を測定する装置

内視鏡先端キャップ



内視鏡先端が組織に密着しても観察可能にするキャップ

